



根堀台だより

平成29年4月6日

第 2 号

校訓「進歩(文)」「健康(武)」「協力(道)」

闘志を抱いて 自分の道を進もう

Today, tomorrow and the next day, I must go on.
「私は今日も、明日も、その次の日も、
自分の道を進まねばならない。」

「春風(しゅんぷう)や 闘志抱きて 丘に立つ」



4月5日(水)は「平成29年度前期始業式」がありました。「二学期制」になって初めての始業式となります。式辞でも「二学期制」になったことで、これを契機に一人一人が自分の学習に対する意識を変えていかなければならないことを伝えました。これからは、「定期テスト」だけでなく、今まで以上に「単元テスト」や「小テスト」の結果から自分の学びについて振り返り、毎日の授業や家庭学習、YCS等を使って未定着な部分をスモールステップで回復・定着させていく姿勢を育てていきたいと思えます。

さて、6日(木)は「第54期生入学式」が举行されますが、「始業式」と「入学式」、2つの式の「式辞」の中で、上記の言葉を子どもたちに紹介します。在校生は「進級」、

1年生は「中学校入学」と、それぞれが「大きな変化」の中で、「今年こそは・・・」という決意を新たにしているところだと思います。「始業式」に先だって行われた「生徒発表」やそれに対するフロアーの感想にもそれが色濃く出ていました。是非、今の気持ちを大切にしていってほしいものです。

由利中学校では、生徒一人一人が「なりたい自分」という「夢」をもち、その夢の具現化のために「夢あきらめない」で前へ進んでいくことを目指しています。悩んだり、諦めそうになった時、我々教職員も生徒と一緒に考えて、互いに「夢を叶えるんだ」「夢あきらめない」という「闘志」をもって取り組んでいきたいと願っています。

今日、34名の新入生を迎え、「チーム由利中」は出発します。生徒一人一人が「闘志」を胸に抱いて、「なりたい自分」を目指す道をまっすぐに歩んでいきたいものです。

保護者の皆様、地域の皆様、よろしくお願ひします。

生徒発表「新年度の抱負」

2年生で頑張りたいこと

2年A組 ○○○○○

私が2年生で頑張りたいことは3つあります。

一つ目は勉強です。2年生になると1年生の勉強より難しくなってきたり、部活が忙しくなってきたりするので、「ただやる」ではなく、内容の濃い勉強法にして、苦手を無くしていきたいと思いました。そして、テストで安定した点、順位をとれるようにしたいです。

二つ目は部活です。後輩が入り、教えたり、よい手本を見せたりする立場になります。だから、挨拶などの当たり前のことからしっかりできるようにしたいです。そして、夏の総体を終わると私たち2年生が主体になります。先輩がいなくても1年生を引っ張っていききたいです。

三つ目は立ち止まり挨拶です。昨年度は好評ではなかったので、今年度は由利中の誇り、由利町の誇りを守っていけるように、そして後輩のよき手本になれるようにしたいです。「いつでも、どこでも、誰にでも」という言葉を忘れずにしっかり立ち止まって相手の目を見て、笑顔で会釈も付けた挨拶を頑張りたいです。そして、挨拶からみんなを笑顔にしていき、自分の心も相手の心もポカポカと温かくなるようにしたいです。

今年も何があるかわからないけど、いつでも先輩3年生を支え、後輩1年生を引っ張っていけるような中堅学年2年生を頑張っていきたいです。いろんな行事でも仲間34人全員で一致団結して昨年の悔しさを胸に私たちのよい所「元気」「明るい」ということを生かしていきたいです。

よいスタートが切れるように春休みからの切り替えを早くし、受験や総体で後悔の無いよう日々を楽しみながら大切に、今年も最高の年になるようにしたいです。

春休みの反省と新年度の抱負

3年A組 ○○ ○○

私は、今回の春休みはいつも後半にためてしまっていた課題を計画通りに進めることが目標でした。そのために、自分で今日はここまで進む、この時間までに、ここまでは覚えるという小さい目標を決めて、学習しました。そして私は長時間集中して取り組もうとしても、途中で集中力が切れてしまうことが分かったので、短時間集中して取り組む学習を一日に何度も繰り返すという、自分に合った学習方法を見付けることができました。今の時期に見付けるのは遅かったと後悔する部分もありますが、自分が受験生という自覚をしっかりとをもって学習に取り組みたいです。

新年度の抱負は3つあります。一つ目は学習についてです。3年生になるとテストが増えるので、自分の苦手な部分や1、2年生の学習で忘れてしまっている部分を明確にして、覚えるまで何回も復習する回数を増やしていきます。

二つ目は部活動についてです。3年生はこの夏で中学校の部活動が終わってしまいます。夏の地区総体まであと80日。1日1日を大切に、悔いの残らないような日々の練習を積み重ねていきます。また、キャプテンとして仲間に必要な声をかけたり、次に起こる場面を想定して試合に臨むなど、実際のプレー以外の部分もがんばります。

三つ目は3年生としてすべてのことに全力を尽くすということです。一つ一つの行事にも「中学校生活最後の」という枕言葉がつきますが、友だちと協力しながら、自分や仲間を信じて全力を尽くすことですべての行事を成功させます。また、行事だけでなく、毎日の生活やあいさつ、返事などでも全校を引っ張り、それを続けることで来年の3月10日に最高の卒業式を迎えることができるようにがんばります。

今年が義務教育が終わる今までの人生の中で1番の節目の年です。十五の春を笑って迎えることができるように最高の1年にします。